

第2章 教育行政

第1節 教育委員会

1 教育委員会

平成27年4月1日より新教育委員会制度への移行に係る経過措置規定（平成26年6月20日法律第76号附則）が適用された（翌年3月31日まで）。

併せて、平成27年4月1日付けで浅川なおみ氏が、境野米子委員の後任として教育委員に任命された。

また、平成27年12月16日に開催された教育委員会定例会において、委員長に蜂須賀藤子委員が互選（指名推薦）により選出され、委員長職務代理者には佐藤有史委員が指定された。

＜平成27年4月1日現在＞

職名	氏名	委員就任日	職業	備考
委員長	高橋 金一	平成23年 12月27日	弁護士	郡山市
委員長職務代理者	蜂須賀藤子	平成24年 10月19日	生花 販売	大熊町
委員	浅川なおみ	平成27年 4月1日	ピアノ 教室 主催	白河市
委員	小野 栄重	平成25年 12月24日 (2期目)	会社代 表取締 役	いわき市
委員	佐藤 有史	平成24年 10月19日	会社代 表取締 役	会津若松市
教育長	杉 昭重	平成24年 4月1日		福島市

2 審議事項

4月定例会（平27.4.17）

- 審議事項
 - (1) 福島県教育庁指導主事の懲戒処分について
 - (2) 福島県市町村公立学校教員の懲戒処分について
 - (3) 福島県公立学校教員の懲戒処分について
 - (4) 福島県市町村公立学校教員の懲戒処分について
 - (5) 平成28年度福島県公立学校教員採用予定者数について
- 報告事項
 - (1) 平成27年度福島県立高等学校入学者選抜の結果について
 - (2) 平成27年度福島県立特別支援学校高等部入学者選抜の結果について
 - (3) 福島県公立学校事務職員の人事について

- (4) 訓告処分等について

5月定例会（平27.5.15）

- 報告事項
 - (1) 平成28年度使用教科用図書の採択等に関する答申について
 - (2) 訓告処分等について

6月定例会（平27.6.12）

- 審議事項
 - (1) 平成28年度使用教科用図書調査研究資料について
 - (2) 教育長臨時代理による処理の承認について（平成26年度福島県一般会計補正予算（教育委員会関係部分）について）
 - (3) 平成27年度6月補正予算案（教育委員会関係部分）について
 - (4) 福島県社会教育委員の任免について
 - (5) 福島県公立学校教員の懲戒処分について
 - (6) 福島県市町村公立学校教員の懲戒処分について
 - (7) 福島県公立学校教員の懲戒処分について
 - (8) 福島県市町村公立学校長の懲戒処分について
 - (9) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づく意見照会の回答について
- 報告事項
 - (1) 審査請求の裁決に係る対応について
 - (2) 訓告処分等について

7月定例会（平27.7.17）

- 審議事項
 - (1) 福島県社会教育委員の任免について
 - (2) 福島県市町村公立学校教員の懲戒処分について
- 報告事項
 - (1) 訓告処分等について

8月定例会（平27.8.21）

- 審議事項
 - (1) 平成28年度使用県立特別支援学校小学部・中学部・高等部の教科用図書の採択について
 - (2) 平成28年度使用県立高等学校の教科用図書の採択について
 - (3) 平成28年度使用県立中学校の教科用図書の採択について
 - (4) 福島県立図書館協議会委員の解嘱について
 - (5) 平成27年度福島県指定重要有形民俗文化財・福島県指定重要無形民俗文化財指定の諮問について
 - (6) 平成27年度福島県指定天然記念物指定の諮問について

- (7) 福島県教育庁事務職員の人事について
- (8) 福島県市町村公立学校教員の懲戒処分について
- (9) 福島県公立学校教員の懲戒処分について

○ 報告事項

- (1) 訓告処分等について

9月定例会（平27.9.9）

○ 審議事項

- (1) 平成28年度福島県立中学校入学者選抜について
- (2) 平成28年度福島県立高等学校入学者選抜について
- (3) 平成28年度福島県立特別支援学校高等部入学者選抜について
- (4) 平成27年度9月補正予算案（教育委員会関係部分）について
- (5) 平成27年度教育・文化関係表彰について
- (6) 平成28年度福島県公立学校実習助手採用予定者数及び平成28年度福島県公立学校寄宿舎指導員採用予定者数について
- (7) 福島県公立学校教員の懲戒処分について

○ 報告事項

- (1) 福島県公立学校教員の分限免職処分の無効について
- (2) 訓告処分等について

10月定例会（平27.10.16）

○ 審議事項

- (1) 平成28年度福島県立学校生徒募集定員について
- (2) 福島県立図書館協議会委員の任命について
- (3) 福島県立美術館運営協議会委員の任免について
- (4) 平成27年度教育・文化関係表彰について
- (5) 平成28年度人事異動方針及び各人事異動実施要項について
- (6) 平成28年度福島県公立学校教員採用候補者選考試験について

○ 報告事項

- (1) 訓告処分等について

11月定例会（平27.11.30）

○ 審議事項

- (1) 平成27年度12月補正予算案(教育委員会関係部分)について
- (2) 平成27年度中学生・高校生の国際理解・国際交流論文朝河貫一賞の受賞者について
- (3) 平成27年度中学生・高校生の科学・技術研究論文野口英世賞の受賞者について
- (4) 福島県市町村公立学校教員の懲戒処分について
- (5) 福島県市町村公立学校教員の懲戒処分について
- (6) 福島県市町村公立学校教員の懲戒処分について
- (7) 福島県公立学校教員の懲戒処分について
- (8) 福島県公立学校教員の懲戒処分について
- (9) 退職手当の支給について（追加議案）

○ 報告事項

- (1) 平成27年度福島県市町村立学校教職員の勤務評定について
- (2) 平成27年度福島県立学校教職員の勤務評定について
- (3) 訓告処分等について
- (4) 応訴について

12月定例会（平27.12.16）

○ 審議事項

- (1) 福島県教育委員会が取り扱う個人情報の保護に関する規則の一部を改正する規則について
- (2) 福島県立学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則について
- (3) 市町村公立学校教頭の人事について
- (4) 福島県市町村公立学校教員の懲戒処分について
- (5) 福島県市町村公立学校教員の懲戒処分について
- (6) 福島県公立学校教員の懲戒処分について
- (7) 福島県公立学校教員の懲戒処分について
- (8) 福島県市町村公立学校教員の懲戒処分について

○ 報告事項

- (1) 訓告処分等について

○ 委員長選挙

○ 委員長職務代理者の指定

1月定例会（平28.1.15）

○ 審議事項

- (1) 平成26年度教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検・評価結果について
- (2) 平成27年度教育・文化関係表彰について
- (3) 教育職員免許法第5条第3項の規定による特別免許状の授与について
- (4) 平成28年度福島県公立学校実習助手採用候補者選考試験の合格者について
- (5) 平成28年度福島県公立学校寄宿舎指導員採用候補者選考試験の合格者について
- (6) 市町村公立学校長の人事について
- (7) 福島県公立学校教員の懲戒処分について

○ 報告事項

- (1) 訓告処分等について
- (2) 平成28年度人事異動（教員系）について

2月定例会（平28.2.12）

○ 審議事項

- (1) 福島県立高等学校学則の一部を改正する規則について
- (2) 平成28年度当初予算案（教育委員会関係部分）について
- (3) 平成27年度2月補正予算案（教育委員会関係部分）について
- (4) 工事請負契約案について
- (5) 工事請負契約案について

- (6) 福島県立博物館運営協議会委員の任命について
- (7) 福島県自然の家条例の一部を改正する条例案について
- (8) 福島県立美術館条例の一部を改正する条例案について
- (9) 福島県立博物館条例の一部を改正する条例案について
- (10) 福島県教育関係職員定数条例等の一部を改正する条例案について
- (11) 福島県義務教育諸学校等の教育職員の給与等の特別措置に関する条例の一部を改正する条例案について
- (12) 福島県市町村立学校職員の降給に関する条例案について
- (13) 福島県いじめ問題対策委員会条例案について
- (14) 福島県市町村立学校教員の懲戒処分について
- (15) 福島県市町村立学校事務職員の懲戒処分について

○ 報告事項

- (1) 平成27年度福島県市町村立学校教職員の勤務評定について
- (2) 平成27年度福島県立学校教職員の勤務評定について
- (3) 訓告処分等について

○ 協議事項

- (1) 平成28年度人事異動（教員系）について

2月臨時会（平28.2.26）

○ 審議事項

- (1) 教育長臨時代理による処理の承認について（福島県市町村立学校職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例について）
- (2) 教育長臨時代理による処理の承認について（福島県教育委員会教育長の給与、勤務時間等に関する条例を廃止する条例の一部を改正する条例について）
- (3) 技能労務職員の給与及び勤務時間等に関する規則の一部を改正する規則について
- (4) 指導不適切教諭等に対する措置について
- (5) 平成28年度教育庁及び教育機関の主要職員（教員系）の人事について
- (6) 平成28年度市町村公立小・中・特別支援学校長の人事について
- (7) 平成28年度市町村公立小・中・特別支援学校教頭の人事について
- (8) 平成28年度県立学校長の人事について
- (9) 平成28年度県立学校教頭の人事について

3月定例会（平28.3.22）

○ 審議事項

- (1) 福島県市町村立学校教員の懲戒処分について
- (2) 福島県公立学校教員の懲戒処分について
- (3) 福島県公立学校教員の懲戒処分について
- (4) 第6次福島県総合教育計画における指標の変更について
- (5) 第6次福島県総合教育計画「平成28年度アクションプラン」について

- (6) 福島県指定重要有形民俗文化財の指定について
- (7) 福島県指定重要無形民俗文化財の指定について
- (8) 福島県指定天然記念物の指定について
- (9) 福島県教育庁組織規則の一部を改正する規則について
- (10) 福島県教育委員会が保有する公文書の開示等に関する規則の一部を改正する規則について
- (11) 福島県教育委員会が取り扱う個人情報の保護に関する規則の一部を改正する規則について
- (12) 福島県教育委員会行政不服審査法施行細則について
- (13) 福島県立高等学校の授業料の免除等に関する規則の一部を改正する規則について
- (14) 福島県立会津学鳳中学校の入学検定料の免除に関する規則の一部を改正する規則について
- (15) 技能労務職員の給与及び勤務時間等に関する規則等の一部を改正する規則について
- (16) 市町村立学校職員の給料等の決定の基準に関する規則の一部を改正する規則について
- (17) 教育職員の免許状に関する規則の一部を改正する規則について
- (18) 福島県市町村立学校職員の標準的な職及び標準職務遂行能力を定める規則について
- (19) 福島県市町村立学校職員の人事評価に関する規則について
- (20) 福島県立学校職員の勤務成績の評定に関する規則を廃止する規則について
- (21) 福島県教育関係職員倫理規則の一部を改正する規則について
- (22) 福島県立学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則について
- (23) 福島県立美術館長の委嘱について
- (24) 平成27年度教育・文化関係表彰について
- (25) 平成29年度使用教科用図書選定審議会委員の任命について
- (26) 平成28年度教育庁及び教育機関の職員の人事について
- (27) 平成28年度市町村公立小・中・特別支援学校教職員の人事について
- (28) 平成28年度県立学校教職員の人事について

○ 報告事項

- (1) 平成29年度福島県公立学校教員採用候補者選考試験実施に係る改善点について
- (2) 教職員等による不適切な行為に関する実態調査について
- (3) 訓告処分等について

第2節 教育庁組織

理事兼政策監 笠原 裕二
 教育次長（業務） 菅野 誠
 教育庁参事（人事・企画） 佐久間 弘元

課室名	職名	課長等名
教育総務課	課長 庁主幹兼副課長 庁企画主幹兼副課長	大類 由紀子 三浦 爾 佐藤 秀美
財務課	課長 主幹兼副課長	高木 正弘 松本 勉
施設財産室	室長 主幹	坂内 健二 伊東 誠
職員課	課長 主幹兼副課長 主幹	山田 英一 吉田 強栄 佐藤 等
福利課	課長 主幹兼副課長	須藤 幹子 大槻 善行
社会教育課	課長 主幹兼副課長 主幹	佐川 正人 秋山 和則 鈴木 基之
文化財課	課長 主幹（兼）副課長 副課長兼専門文化財主査	津田 正美 芳賀 友則 佐藤 耕三
義務教育課	庁参事（兼）課長 主幹兼副課長 主幹 主幹	飯村 新市 東間 孝文 歌川 哲由 渡辺 惣吾
高校教育課	課長 主幹兼副課長 主幹 主幹	大沼 博文 斎藤 理恵 加藤 知道 佐藤 秀美
特別支援教育課	課長 主幹兼副課長	上妻 弘 小檜山 宗浩
健康教育課	課長 主幹兼副課長 主幹 主幹（全国高校総体担当）	塩田 正信 眞壁 勝 佐藤 文男 鈴木 義祐

南会津	所長 伊藤 隆幸 次長（総） 佐々木孝一 次長（業） 馬場 俊忠	総務社会教育（兼） 佐々木孝一 学校教育（兼） 馬場 俊忠
相双	所長 木村 政文 次長（総） 芳賀 宏政 次長（業） 午來 勝頭	総務社会教育（兼） 芳賀 忠政 学校教育（兼） 午來 勝頭
いわき	所長 菊池 篤志 次長（総） 佐藤 光洋 次長（業） 伊達多津也	総務社会教育（兼） 佐藤 光洋 学校教育（兼） 伊達多津也

所管教育機関等

教育機関名	所館長名	次長等名
福島県教育センター	渡辺 昇	次長（総務） 鈴木 芳夫 総務管理部長（兼） 鈴木 芳夫 研究・研修部長 鈴木 睦治
福島県養護教育センター	片寄 一	主幹兼事務長 鈴木 純 企画事業部長 橋本 淳一
福島県立図書館	玉井 章	副館長 石幡 敦
福島県立美術館	早川 博明	副館長 佐藤 泰彦
福島県立博物館	赤坂 憲雄	副館長 矢吹幸一郎
郡山自然の家	秦 公男	主幹（兼）次長 山口 祥則
会津自然の家	永瀬 功一	次長 佐藤 広威

教育事務所

教育事務所	所長・次長名	課長名
県北	所長 有賀 仁一 次長（総） 糸 圭次 次長（業） 佐々木義通	総務社会教育（兼） 糸 圭次 学校教育（兼） 佐々木義通
県中	所長 水野 達雄 次長（総） 石井 一志 次長（業） 御代田進一	総務社会教育（兼） 石井 一志 学校教育（兼） 御代田進一
県南	所長 佐藤 晃 次長（総） 鎌田 忠夫 次長（業） 佐久間芳雄	総務社会教育（兼） 鎌田 忠夫 学校教育（兼） 佐久間芳雄
会津	所長 星 克一 次長（総） 小檜山滋人 次長（業） 菊地 裕二	総務社会教育（兼） 小檜山滋人 学校教育（兼） 菊地 裕二

第3節 企画調整

1 教職員現職教育計画の策定

(1) 福島県公立学校教職員現職教育計画

教職員現職教育担当者会議を開催し、平成28年度の教職員研修計画及び研究学校(地区)指定計画について、策定に関する協議や関係課・所間の調整を行い、「福島県公立学校教職員現職教育計画」を策定した。

(2) 策定計画

回	開催期日	会議の場所	議事及び協議の概要
第1回	27.6.3	自治会館 303 会議室	<ul style="list-style-type: none"> ○平成28年度教職員現職教育計画作成日程について ○平成28年度教職員現職教育計画策定に向けた全体及び各課・所の検討事項について ○平成28年度教職員現職教育計画作成方針を踏まえ、関係課・所において、予算化等を見通した研修の改善及び新設、変更、廃止の案の検討について
第2回	27.8.28	西庁舎9階 教育委員室	<ul style="list-style-type: none"> ○第1回会議の確認事項について ○各課・所における予算化等を見通した具体的計画案について ○平成28年度教職員現職教育計画修正案作成の関係課・所への依頼について

(3) 構成員

教育総務課

企画主幹兼副課長、主任主査

社会教育課

主幹、主任社会教育主事、社会教育主事兼指導主事

義務教育課

課長、主幹、主任管理主事、主任指導主事、管理主事、指導主事

健康教育課

主幹、主任指導主事、主任栄養技師、指導主事

特別支援教育課

主幹兼副課長、主任指導主事、管理主事、指導主事

高校教育課

課長、主幹、主任管理主事、主任指導主事、管理主事、指導主事

教育センター

研究・研修部長、主任指導主事、指導主事

養護教育センター

企画事業部長、主任指導主事

2 調整事務

(1) 教育庁内企画・調整事務

- ア 総合教育計画に関する連絡調整
- イ 県教委重点施策に関する連絡調整
- ウ 県教委点検・評価に関する連絡調整
- エ 県重点事業に関する連絡調整
- オ 県重点施策評価に関する連絡調整
- カ 政府予算対策に関する連絡調整
- キ 双葉地区教育構想推進事業に関する連絡調整

(2) 知事部局との調整事務

- ア 総務部
 - 行財政改革推進本部
- イ 危機管理部
 - 風評・風化対策プロジェクトチーム
 - 公立大学法人関係庁内連絡会議
 - 安全で安心な県づくり推進庁内連絡会議
 - 総合教育会議
- ウ 企画調整部
 - 県総合計画・復興計画関係、施策評価関係、県重点事業関係、政府予算対策活動関係、過疎・中山間地域経営戦略本部会議、エネルギー政策検討会、電子社会推進本部会議、政策調整会議、避難地域復興推進会議、新生ふくしま復興推進本部会議、地産地消推進会議、地域創生・人口減少対策本部会議、原子力損害対策協議会、復興対策推進プロジェクトチーム、渇水対策連絡会議、東京オリンピック・パラリンピック関連事業推進本部会議
- エ 生活環境部
 - ユニバーサルデザイン推進本部会議、青少年健全育成推進本部、環境影響評価庁内連絡会議、循環型社会形成庁内推進会議、景観形成推進庁内連絡会議、特定外来生物対応庁内連絡会議、野生鳥獣被害対策庁内連絡会議、男女共同参画推進本部会議、環境・エネルギー施策推進庁内連絡会議、ふくしま地球温暖化対策推進本部会議、除染・廃棄物対策推進会議
- オ 保健福祉部
 - 子育て支援推進本部会議、高齢社会対策推進本部会議、青少年育成推進本部幹事会議
- カ 商工労働部
 - 緊急経済・雇用対策本部会議、企業誘致・立地企業振興対策本部会議、商業まちづくり推進調整会議
- キ 農林水産部
 - ふくしま県産木材利用推進会議、ふくしまからはじめよう。「食」と「ふるさと」新生運動
- ク 警察本部
 - 福島県被害者等支援連絡協議会

第4節 広報・広聴

1 教育委員会だより

(1) 編集方針

教育庁の新陣容や教育行政の諸領域の中から広報を要する事項及び教職員に周知させる必要のあるものを掲載し、教育委員会施策の徹底を図る。

(2) 内容

県教育委員会重点施策、県教育委員会所管予算、県教育庁組織改編の概要、県教育委員名簿・県教育庁新陣容、県教育庁の組織及び電話番号一覧

(3) 規格・部数

- ア 規格 A4判 4ページ
- イ 部数 4,000部

(4) 配布対象

市町村教育委員会、県内公立学校、私立団体連合会、各教育関係機関、北海道・東北各県教育委員会等

(5) 発行時期

4月に発行

2 教育年報

(1) 編集方針

平成26年度の県教育行政の成果を記録し、将来に残る公的記録として保存する。

(2) 内容

平成26年度の本県教育行政の実績

(3) 規格・部数

- ア 規格 A4判 321ページ
- イ 部数 150部

(4) 配布対象

市町村教育委員会、各教育関係機関

3 福島県の教育

(1) 編集方針

本県教育の実績と教育行政の要点を図式化して掲載し、教育庁への来訪者等に配布し、本県教育に対する理解を図る。

(2) 内容

本県教育の実情及び教育行政の要点

(3) 規格・部数

- ア 規格 A4判 8ページ カラー
- イ 部数 1,000部

(4) 配布対象

教育機関への来訪者、市町村教育委員会、県内公立学校、各教育関係機関、各都道府県教育委員会等

4 ふくしま教育ニュース

(1) 編集方針

県教育委員会の教育行政施策、実績等を県民、特に保護者を対象として伝えることにより、本県教育に対する理解を図る。6月・10月の年2回発行した。

(2) 内容

ア 第44号（6月発行）

ふくしまっ子体力向上総合プロジェクト
新校舎完成報告

ふたば未来学園高等学校・いわき養護学校くぼた校

子どもがふみだす ふくしま復興体験応援事業

第三次福島県子ども読書活動推進計画

ふくしまっ子自然体験・交流活動支援事業

子どもたちの夢を探し、夢の実現を応援します

博物館・自然の家・美術館利用案内

夏休みの主なコンテスト等

奨学生・各種相談窓口の案内

イ 第45号（10月発行）

子どもがふみだす ふくしま復興体験応援事業

「県庁にみんなの声を届けよう！」プロジェクト

「2015夏 全国の頂点に立った生徒たち」

「生き抜く力」を育む 福島県の防災教育

「ふくしま教育週間」

博物館・美術館利用案内

転入学・入学者選抜に関する情報

ふくしまっ子自然体験・交流活動支援事業

相談窓口の案内

(3) 規格・部数

- ア 規格 A4判 4ページ カラー
- イ 部数 各号 263,000部

(4) 配布対象

県内公立学校の全保護者、県外に避難している児童生徒の保護者、私立幼稚園及び小・中・高等学校、市町村教育委員会、各教育関係機関等

5 教育庁各課・所・館の広報誌・紙

課・所・館名	広報誌・紙名	内 容	発行回数	判	ページ	発行部数	配 布 対 象
教育総務課	福島県の教育	本県教育の実情及び教育行政の要点を図式化して表示	1	A 4	8	1,000	教育機関への来訪者、教育関係機関等
	教育委員会だより	県教育長あいさつ、教育施策及び予算、県教育委員名簿、県教育庁新陣容、組織及び電話番号	1	A 4	4	4,000	県内公立学校、私学団体連合会、教育関係機関等
	教育年報	前年度の県教育行政の実績	1	A 4	319	150	市町村教委、教育関係機関等
	ふくしま教育ニュース	県教育委員会の教育行政施策、実績、事業のお知らせ等	2	A 4	4	各263,000	県内公立学校の全保護者・教職員、教育関係機関等
福利課	ふくしまり福利だより	教職員の福利・厚生事業の紹介等	4	A 4	20 (6月) 16 (9月) 12 (12月、3月)	20,500	全教職員
社会教育課	社会教育	社会教育に関する情報、活動状況の取りまとめ	1	A 4	12	—	webに掲載
健康教育課	29南東北インターハイNEWS	インターハイ関連広報	4	A 4	3~4	—	webに6回掲載
教育センター	要 覧	教育センターについての沿革、設置の趣旨、組織、予算、事業内容を掲載	1	A 4	20	200	学校、関係機関
	所報ふくしま「窓」	教育関係者の提言や県内教員の教育研究等についての紹介及び教育センターからの案内	2	A 4	8	—	webに掲載
	研究紀要	研究の成果をとりまとめて刊行し、本県学校教育の向上に資する。	1	A 4	80	850	学校、関係機関
	長期研究員個人研究報告書	長期研究員の個人研究の成果をとりまとめた報告書	1	A 4	70	140	関係機関
養護教育センター	リーフレット	事業内容・研修講座名等	1	A 5	4	100	来所者、webに掲載
	所報特別支援教育	センターの取組や国内外の教育動向等	1	A 4	16	200	関係機関
	要 覧	沿革、事業体系、事業概要、施設・設備	1	A 4	16	20	関係機関
	研究紀要	調査研究・教育研究及び授業研究支援の成果報告	1	A 4	70	80	関係機関 webに掲載

課・所・館名	広報誌・紙名	内 容	発行回数	判	ページ	発行部数	配 付 対 象
図 書 館	館 報 あ づ ま	図書館業務の広報	1	A 4	6	1,000	図書館・関係機関
	福島県立図書館要覧	県立図書館の概況	1	A 4	22	—	web に掲載
美 術 館	美術館ニュース ART INFORMATION	企画展・普及事業等の案内	6	A 4 三折		各11,000	関係機関、来館者等
	ミュージアム カレンダー	年間事業紹介	1	B 5		35,000	〃
博 物 館	県立博物館年報	前年度の事業実績	1	A 4	85	400	関係機関
	月行事予定表	月行事予定	12	A 4	1	各1,400	〃
	博物館だより	行事予定、企画展案内、講演要旨等	4	A 4	8	各3,500	学校、関係機関
	はくぶつかん ニュース	月毎の博物館行事予定及び博物館にかかわるニュース	12	A 4	2	各12,600	〃
	企画展ポスター・ リーフレット	企画展 2 回分・特別展 1 回分紹介	3	ポスター-B2 リーフレット A4		8,500 120,000	学校、関係機関 関係機関、来館者など
	年間催し物案内	主催行事などの紹介	1	200×394 四折		45,000	関係機関、来館者など
自 然 の 家	利 用 案 内 (いわき)	施設概要、利用方法等	1	A 4	28	1,000	関係機関
	し お ね (いわき)	企画事業内容、実施期日、対象等	1	A 4	8	10,000	関係機関
	リーフレット (いわき)	施設概要、全体図等	3	A 3	1	6,000	関係機関
	企画事業案内 (郡 山)	企画事業内容、実施期日、対象等	1	A 4	1	—	web に掲載
	会津自然の家だより (会 津)	企画事業内容、実施期日、対象等	1	A 4	2	—	web に掲載
文セ白 化ン河 財タ館 	年 報	沿革、事業の概要、入館者統計、予算等	1	A 4	28	500	関係機関
	まほろん通信	イベントの内容、体験学習の案内等	4	A 4	4	各4,000	関係機関、利用者等
	研 究 紀 要	学芸員の調査、研究成果の報告	1	A 4	72	500	関係機関

6 教育長記者会見

(1) 平成28年度福島県公立学校教職員及び教育庁職員
人事異動について

ア 日時 平成28年3月24日(木) 10:30～

イ 場所 教育委員室

佐藤 有史 (県教育委員会委員)
浅川なおみ (県教育委員会委員)
杉 昭重 (県教育委員会教育長)
笠原 裕二 (理事兼政策監)
菅野 誠 (教育次長)
笠原 裕二 (教育庁参事)
大類由紀子 (教育総務課長)
飯村 新市 (義務教育課長)
大沼 博文 (高校教育課長)
有賀 仁一 (県北教育事務所長)

(エ) 参加者 約300名

7 記者発表及び資料提供(投げ込み)件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
記者発表	-	3	1	-	-	1	-	2	-	-	1	1	9
資料提供	34	8	20	34	21	27	37	27	31	24	29	29	321

8 教育フォーラム

(1) 目的

県民各層との対話をとおして、多様化している県民の意向を積極的かつ多角的に把握し、県民と一体となった開かれた教育を推進するために実施した。

今年度は、スポーツと健康をテーマに開催し、「平成29年度南東北インターハイ」及び「2020年東京オリンピック・パラリンピック」開催への機運を高める。あわせて、本県ならではの運動能力の向上や食育等の取組を広く紹介する。

(2) テーマ

「スポーツがつなぐ 絆そして未来」

(3) 内容

ア 開催形態

意見発表・意見交換・独唱及び合唱披露
メッセージ発表

イ 会場

福島県立橋高等学校

ウ 開催日時

平成27年11月1日(日)

「ふくしま教育の日」13:00～15:40

エ 出席者

(ア) 意見発表者

水井ひらり 猪苗代町立猪苗代中学校3年
(富岡町立富岡第一中学校)
近内 樹 県立須賀川養護学校高等部3年

大竹美沙季 県立須賀川養護学校高等部2年

山下 潤 県立福島高等学校3年

半谷 静香 県立盲学校 理療科

長沼 美帆 郡山女子大学4年

(イ) 復興応援パフォーマンス

県立橋高等学校 ダンス部

県立福島高等学校 応援団・チアリーダー部

(ウ) 福島県教育委員会

高橋 金一 (県教育委員会委員長)

蜂須賀禮子 (県教育委員会委員)

小野 栄重 (県教育委員会委員)

9 平成27年度「ふくしま教育の日」啓発推進事業

県民の教育に対する理解、関心を高め、学校教育、社会教育及び文化の充実、発展を期するため、平成15年3月にふくしま教育の日条例を制定し、ふくしま教育の日(11月1日)及びふくしま教育週間(11月1日～7日)を設けている。当該期間を含むその前後の期間において「教育の日」の趣旨にふさわしい取組が実施されるよう、市町村や関係機関に働きかけた。さらに、今年度は「ふくしま教育の日」に教育フォーラムを実施し、普及啓発を図った。

10 「県庁に みんなの声を 届けよう！」プロジェクト

子どもたちに県庁を見学する機会を提供することにより、職業や社会への理解を深めてもらう機会とした。

また、この取組を広報することにより、県民に対して復興をアピールする機会とするため、子どもたちに福島県の復興のためにできることを話し合ってもらい、その考えや意見を知事に届ける活動を行うことで、復興に向けた県の取組を理解してもらうとともに、子どもたちを勇気づけ、生きる力を涵養することも目的とした。

(1) 日時 平成27年8月7日(金) 9:00～14:30

(2) 参観者 小学生とその保護者など計34人

(3) 内容 ア 県庁見学(知事室・河川流域総合情報システム室・通信司令室)

イ 教育庁見学

ウ 教育委員との懇談

第5節 調査統計

平成27年度において実施した調査統計事業は、次のとおりである。

1 学校統計要覧

平成27年5月1日現在で調査した「学校基本調査」（指定統計13号）の調査結果及び県独自に実施している進路状況等に関する調査結果に基づき、学校数、児童生徒数、教職員等の基本的事項や県内の中学生・高校生の進路状況等を収録した「学校統計要覧」を作成し、県教委ホームページで公開した。

2 地方教育費調査（一般統計）

この調査は、平成26会計年度において、学校教育、社会教育、生涯学習関連及び教育行政における県及び市町村（教育事務組合を含む。）から支出された経費並びに授業料等の収入の実態及び地方教育行政機関の組織等の状況を明らかにし、教育諸施策を検討・立案するための基礎資料を得ることを目的として文部科学省が実施したものである。

3 社会教育調査（基幹統計）

この調査は、社会教育行政に必要な社会教育に関する基本的事項を明らかにすることを目的として、文部科学省が実施したものである。

4 進路状況等に関する調査

この調査は、中学校・高等学校生徒の進路希望及び卒業後の状況を調査し、進路指導及び高等学校の適正配置計画並びに課程・学科等の整備計画の基礎資料を得ることを目的とした県単独調査である。

第6節 教職員の給与

平成27年度の教職員の給与改定については、平成27年10月6日の県人事委員会給与勧告に基づき、給料月額及び諸手当について、平成28年2月県議会において、給与条例等の一部改正が提案され、議決・公布された。その概要は、次のとおりである。

1 給料関係

(1) 給料月額（平成27年4月1日適用）

全ての給料表において、若年層に重点を置いて給料月額が引き上げられた。

(2) 給料の調整額（平成27年4月1日適用）

給料月額の改定に伴い、一部の調整基本額が改められた。

(3) 昇格時号給対応表（平成27年4月1日適用）

給料表の改定に伴い、昇格時号給対応表の一部が改められた。

(4) 等級別基準職務表（平成28年4月1日施行）

地方公務員法の改正に伴い、職務の級の分類の基準となる等級別基準職務表が定められた。

(5) 降格時号給対応表（平成28年4月1日施行）

職員が降格した場合の号給を定める降格時号給対応表が定められた。

(6) 降号（平成28年4月1日施行）

職員を降号させる場合の号給が定められた。

2 通勤手当（平成28年4月1日適用）

自動車等交通用具使用者の手当額が次のとおり改められたこと。

片道の 自動車等の 使用距離	手当額	
	自動車	自動車以外の原動 機付きの交通用具
2 km以上 4 km未満	2,400 円	2,000 円
4 km以上 6 km未満	3,600 円	2,000 円
6 km以上 8 km未満	4,700 円	2,400 円
8 km以上 10 km未満	5,900 円	3,000 円
10 km以上 12 km未満	7,100 円	3,600 円
12 km以上 14 km未満	8,300 円	4,200 円
14 km以上 16 km未満	9,500 円	4,800 円
16 km以上 18 km未満	10,700 円	5,400 円
18 km以上 20 km未満	11,900 円	6,000 円
20 km以上 22 km未満	13,100 円	6,600 円
22 km以上 24 km未満	14,300 円	7,200 円
24 km以上 26 km未満	15,500 円	7,800 円
26 km以上 28 km未満	16,600 円	8,300 円
28 km以上 30 km未満	17,800 円	8,900 円
30 km以上 32 km未満	19,000 円	9,500 円
32 km以上 34 km未満	20,200 円	10,100 円
34 km以上 36 km未満	21,400 円	10,700 円
36 km以上 38 km未満	22,600 円	11,300 円
38 km以上 40 km未満	23,800 円	11,900 円
40 km以上 45 km未満	26,400 円	13,200 円
45 km以上 50 km未満	29,000 円	14,500 円
50 km以上 55 km未満	31,500 円	15,800 円
55 km以上 60 km未満	33,800 円	16,900 円
60 km以上 65 km未満	35,500 円	17,800 円
65 km以上 70 km未満	38,300 円	19,200 円
70 km以上 75 km未満	41,000 円	20,500 円
75 km以上 80 km未満	43,700 円	21,900 円
80 km以上	46,500 円	23,300 円

3 単身赴任手当（平成28年4月1日適用）

基礎額が 26,000 円から 30,000 円に改められ、距離に応じた加算額の限度額が 58,000 円から 70,000 円に改められたこと。

4 地域手当（平成28年4月1日適用）

支給地域等の見直し及び支給割合の引き上げがされたこと。

5 期末・勤勉手当（平成27年12月1日適用）

支給割合が次のとおり改められたこと。

◎一般職員

	区分	6月期	12月期	年間支給割合	
改正前	期末手当	1.225ヶ月	1.325ヶ月	2.55ヶ月	計
	勤勉手当	0.75ヶ月	0.75ヶ月	1.50ヶ月	4.05ヶ月
改正後 (27年度)	期末手当	1.225ヶ月	1.325ヶ月	2.55ヶ月	計
	勤勉手当	0.75ヶ月	0.85ヶ月	1.60ヶ月	4.15ヶ月
(28年度)	期末手当	1.225ヶ月	1.325ヶ月	2.55ヶ月	計
	勤勉手当	0.8ヶ月	0.8ヶ月	1.60ヶ月	4.15ヶ月

◎特定幹部職員

	区分	6月期	12月期	年間支給割合	
改正前	期末手当	1.025ヶ月	1.125ヶ月	2.15ヶ月	計
	勤勉手当	0.95ヶ月	0.95ヶ月	1.90ヶ月	4.05ヶ月
改正後 (27年度)	期末手当	1.025ヶ月	1.125ヶ月	2.15ヶ月	計
	勤勉手当	0.95ヶ月	1.05ヶ月	2.0ヶ月	4.15ヶ月
(28年度)	期末手当	1.025ヶ月	1.125ヶ月	2.15ヶ月	計
	勤勉手当	1.0ヶ月	1.0ヶ月	2.0ヶ月	4.15ヶ月

6 へき地手当（平成28年4月1日適用）

平成27年5月1日現在の状況に基づき、支給公署が見直されたこと。

なお、支給公署の見直しにより手当が支給されないこととなる職員については、当該学校に在籍している間、経過措置が適用されること。

第7節 附属機関等

1 福島県学校教育審議会

根拠法令

福島県学校教育審議会条例（昭和41年福島県条例第42号）

目的

- ・教育委員会の諮問に応じ、学校教育の振興についての総合計画に関する事項及び学校教育についての基本的な重要施策に関する事項について調査審議する。
- ・学校教育に関する事項について、必要があると認めるときは、教育委員会に対し、意見を申し出る。

(1) 審議・経過

東日本大震災及び原子力発電所事故の影響により、県内の状況がまだ流動的であることから、県立高等学校の改革について依然として議論できる状況にないと判断し、平成23年度・24年度及び25年度に引き続き開催しなかった。

なお、委員は平成24年3月18日に前委員の任期が満了して以降、欠員となっている。

2 福島県社会教育委員の会議

根拠法令

社会教育法（昭和24年法律第207号）第15条並びに福島県社会教育委員の委嘱の基準、定数及び任期に関する条例（昭和24年福島県条例第56条）

目的

社会教育に関する諸計画を立案するとともに教育委員会の諮問に応じ、意見を述べたり必要な研究調査を行ったりし、社会教育に関して教育長を経て教育委員会に助言する。

(1) 福島県社会教育委員

任期 平成26年6月20日～平成28年6月19日

区分	氏名	役職名	備考
学校教育関係者	二谷京子	伊達市立桂沢小学校長	新任
	深谷哲三	会津若松市立第三中学校長	新任
	高野成一	福島県立福島北高等学校長	新任
社会教育関係団体の関係者	双石正義	福島県公民館連絡協議会会長	副議長・新任
	羽田利秋	福島県市町村社会教育委員連絡協議会副会長	新任
	渡辺直也	福島県連合青年会会長	
	梅津司	福島県PTA連合会副会長	新任
	小林清美	福島県婦人団体連合会会長	
	新井田萬壽子	福島県子ども会育成会連合会会長	
	今泉秀記	福島県商工会連合会専務理事	新任
	遠野馨	特別非営利活動法人うつくしまNPOネットワーク	
家庭教育関係者	星尚子	福島県家庭教育インストラクター連絡協議会理事	
学識関係者	五十嵐敦	福島大学総合教育研究センター教授	
	中田スウラ	福島大学人間発達文化学類教授	議長
公募	佐藤房枝	会津坂下町八幡コミュニティセンター事務局長	
	佐藤晴美	主婦	

(2) 定例会の開催

ア 第1回定例会

- (ア) 日時 平成27年7月28日(火)
 (イ) 場所 県庁西庁舎9階 教育委員会
 (ウ) 内容
 a 報告事項
 平成27年度社会教育に関する主要施策・事業の概要について
 b 審議事項
 本県における社会教育推進のあり方について

イ 第2回定例会

- (ア) 日時 平成28年2月12日(金)
 (イ) 場所 自治会館
 (ウ) 内容
 a 報告事項
 平成27年度社会教育関係事業報告について
 平成28年度社会教育関係主要施策・事業(案)について
 b 審議事項
 本県における社会教育推進のあり方について

3 福島県文化財保護審議会

(1) 福島県文化財保護審議会委員

任期 平成27年4月1日~平成29年3月31日

氏名	所属等	担当分野	備考
阿部 俊夫	郡山女子大学短期大学部講師	古文書、歴史資料	
泉 武夫	東北大学大学院教授	絵画	
伊藤 喜良	福島大学名誉教授・歴史学研究会・東北史学会	古文書(中世)・書跡・典籍	会長
永広 昌之	東北大学総合博物館・東北大学名誉教授・日本地質学会・日本古生物学会	天然記念物(地質鉱物、古生物)	
荒木 志伸	山形大学基盤教育院准教授	史跡・考古資料・埋蔵文化財	
懸田 弘訓	会津大学非常勤講師・民俗芸能学会・福島県民俗学会・日本民俗音楽学会	有・無形民俗文化財	副会長
狩野 勝重	元日本大学教授・工学博士・日本建築学会	建造物・伝統的建造物群	
鈴木 俊行	(公財)福島県都市公園・緑化協会・樹木医学会・日本桜学会	天然記念物(植物)	
竹原 明秀	岩手大学教授・日本生態学会・植生学会・日本植物学会	天然記念物(植生)	
田辺 真弓	郡山女子大学短期大学部教授・服装美学会・国際服飾学会	工芸品・染織	
辻 秀人	東北学院大学教授・日本考古学協会	考古資料・史跡・埋蔵文化財	
塘 忠顕	福島大学教授・日本動物学会・日本昆虫学会	天然記念物(動物)	
藤井 英二郎	千葉大学大学院教授・日本庭園学会	史跡・名勝地(庭園)	
守谷 早苗	福島市史編纂室(嘱託員)	歴史資料	
若林 繁	東京家政大学教授・美術史学会	彫刻	

(2) 会議

ア 第1回審議会

- (ア) 期日 平成27年8月31日(月)
 (イ) 場所 福島県庁本庁舎3階 総務委員会室
 (ウ) 内容
 a 福島県指定文化財候補等の審議

イ 第2回審議会

- (ア) 期日 平成28年2月1日(月)
 (イ) 場所 福島県庁本庁舎3階 総務委員会室
 (ウ) 内容
 a 福島県指定文化財候補等の審議
 b 新たな県指定文化財の候補について

第8節 市町村教育委員会

1 概要

本県の市町村教育委員会数は、平成27年5月1日現在、13市46町村1組合の計60である。

県教育委員会は、市町村教育委員会連絡協議会、都市教育長協議会、町村教育長協議会等との密接な連絡、連携のもとに、教育行政の適正な事務の執行と管理に努めている。

2 組織

平成27年5月1日現在、県内各市町村教育委員会の委員長及び教育長は次のとおりである。

教育委員会名	教育委員長	教育長
県北(8)		
福島市	芳賀 裕	本間 稔
伊達郡川俣町	佐藤 捷善	神田 紀
伊達市	高野 保夫	湯田 健一
伊達郡桑折町	柴田 宣広	会田 智康
伊達郡国見町	高橋 幸子	岡崎 忠昭
二本松市	宮前 貢	小泉 裕明
安達郡大玉村	伊藤 忠和	佐藤 吉郎
本宮市	仲川 清	原瀬久美子
県中(12)		
郡山市	阿部 晃造	小野 義明
須賀川市	深谷 敬一	柳沼 直三
岩瀬郡鏡石町	塩田 重男	高原孝一郎
岩瀬郡天栄村	清水 栄一	増子 清一
石川郡石川町	中島 世一	田口 和憲
石川郡玉川村	近内 弘道	富岡ケイ子
石川郡平田村	上遠野泰基	吾妻 幹廣
石川郡浅川町	小室 孝行	内田 賢壽
石川郡古殿町	鈴木 茂	大樂 宣和
田村市	二瓶恵美子	助川 弘道
田村郡三春町	武地 優子	遠藤 真弘
田村郡小野町	大千里義市	西牧 裕司
県南(9)		
白河市	藤田 克彦	伊藤 涉
西白河郡西郷村	菊池千代子	加藤 征男
西白河郡中島村	水野谷剛夫	佐藤 正敏
西白河郡矢吹町	水戸 勘十	栗林 正樹
西白河郡泉崎村	山田 睦子	穂積 貞子
東白川郡棚倉町	鈴木 正男	松本 市郎
東白川郡塙町	瀬谷 八洲	藤田 充
東白川郡矢祭町	片野 宗和	古張 金一
東白川郡鮫川村	水野 春雄	奥貫 洋
会津(13)		
会津若松市	白井美津子	星 憲隆
耶麻郡磐梯町	物江 秀典	齋藤 就治
耶麻郡猪苗代町	岩橋 紀男	土屋 重憲

教育委員会名	教育委員長	教育長
喜多方市	関口 高志	芳賀 忠夫
耶麻郡北塩原村	阿部 好喜	鈴木 力雄
耶麻郡西会津町	五十嵐長孝	新井田 大
河沼郡会津坂下町	佐藤 千恵	佐藤 玄
河沼郡湯川村	風間いく子	星 三千男
河沼郡柳津町	二瓶 裕美	目黒健一郎
大沼郡会津美里町	弓田 修司	佐治 和則
大沼郡三島町	坂内 洋二	
大沼郡金山町	諏江 康幸	
大沼郡昭和村	本名 敬	本名 幸平
南会津(5)		
南会津郡南会津町	渡部 謙一	星 英雄
南会津郡下郷町	白石 光史	渡部 岩男
南会津郡檜枝岐村	星 賢二	平野 信之
南会津郡只見町	角田 行雄	齋藤 修一
南会津地方広域市町村圏組合	平野 信之	星 英雄
相双(12)		
相馬郡新地町	加藤 潤一	佐々木孝司
相馬市	宗形 明子	堀川 利夫
南相馬市	大石 力彌	阿部 貞康
相馬郡飯館村	佐藤 真弘	八巻 義徳
双葉郡浪江町	四條 賢清	畠山熙一郎
双葉郡葛尾村	東海林幸敏	猪狩 省造
双葉郡双葉町	岡村 隆夫	半谷 淳
双葉郡大熊町	嶋貫 光喜	武内 敏英
双葉郡富岡町	関本 征司	石井 賢一
双葉郡川内村	遠藤 真一	秋元 正
双葉郡檜葉町	渡邊 司	矢内賢太郎
双葉郡広野町	根本 修行	浅野 一
いわき(1)		
いわき市	馬目 順一	吉田 尚

3 平成27年度市町村教育委員会援助指導の概要

県教育委員会は、市町村教育委員会教育長会議、新任教育委員研修会を開催して助言指導を行うとともに、教育行政関係の諸資料等を配布して県内市町村教育委員会への援助に努めた。

(1) 平成27年度福島県市町村教育委員会教育長会議

- ア 主催 福島県教育委員会
- イ 期日 平成27年4月13日(月)
- ウ 会場 西庁舎12階 講堂
- エ 出席者 市町村教育委員会教育長 59名
- オ 内容

平成27年度教育庁各課(室)・所の重点施策の説明

(2) 平成27年度福島県市町村教育委員会新任教育委員研修会

- ア 主催 福島県市町村教育委員会連絡協議会

- 福島県教育委員会
- イ 期日
平成27年11月18日（水）
- ウ 会場
本庁舎5階 正庁
- エ 参加者
平成26年11月20日から平成27年9月30日の間に任命された委員及び、それ以前に就任し未参加の委員 26名
- オ 内容
- 講話
- ・演題 「教育委員に期待するもの」
 - ・講師 福島県教育委員会教育長 杉 昭重
- 講話
- ・演題 「教育委員会の運営はいかにあるべきか」
 - ・講師 福島県市町村教育委員会連絡協議会長 芳賀 裕
- 講義
- ・演題 「教育委員会の組織と運営について」
 - ・講師 福島県教育庁職員課管理主事 穂積 浩

第9節 職員団体との話合い

平成27年度における「福島県教職員組合」「福島県高等学校教職員組合」「福島県立高等学校教職員組合」「福島県学校事務労働組合」との話合いのうち、主なものは次のとおりである。

1 福島県教職員組合

- (1)平成27年4月23日
- ア 給与について
 - イ 新たな人事評価制度について
 - ウ 臨時的任用教職員の待遇及び勤務条件の改善について
 - エ 児童・生徒の安全・安心を確保した教育について
 - オ 震災に係る復興加配について
 - カ 教職員の休暇制度について
 - キ 多忙化解消、労働安全衛生体制の確立について
 - ク 教職員のメンタルヘルスケア対策について
 - ケ セクシュアル・ハラスメント、パワーハラスメントの根絶について
 - コ 放射線対策について
 - サ 特別支援教育の充実について
 - シ 再任用制度について
- (2)平成27年11月12日
- ア 給料について
 - イ 臨時的任用教職員の処遇改善について
 - ウ 被災地の教職員住宅の確保について
 - エ 学校事務職員の共同・連携実施について
 - オ 子どもたちを守る安全対策について
 - カ 多忙化解消について
 - キ 職場内のハラスメント防止について
 - ク 休暇制度について
 - ケ 特別支援教育について
- (3)平成27年11月20日
- ア 給料の改定について

- イ 手当等について
- ウ 臨時的任用職員の年次有給休暇について
- エ 人事評価制度について
- オ 多忙化解消について

2 福島県高等学校教職員組合

- (1)平成27年4月24日
- ア 耐震改修工事について
 - イ ふたば未来学園高校及びサテライト校について
 - ウ 新たな県立高等学校再編計画について
 - エ 特別支援学校の教育環境整備について
 - オ 教員の加配措置について
 - カ 給与、諸手当について
 - キ 人事評価制度について
 - ク 高齢期雇用について
 - ケ 臨時的任用職員の処遇改善について
 - コ ICT環境の整備について
 - サ 教職員のメンタルヘルス対策について
 - シ 免許更新制について
 - ス 子育て休暇について
- (2)平成27年11月13日
- ア 給料について
 - イ 耐震改修工事について
 - ウ ふたば未来学園高校及びサテライト校について
 - エ 新たな県立高等学校再編計画について
 - オ 教員の加配措置について
 - カ 給与、諸手当について
 - キ 人事評価制度について
 - ク 高齢期雇用について
 - ケ 実習教員の生徒引率について
 - コ ICT環境の整備について
 - サ 教職員のメンタルヘルス対策について
 - シ 主権者教育の実施について
- (3)平成27年11月24日
- ア 給料の改定について
 - イ 手当等について
 - ウ 臨時的任用職員の年次有給休暇について
 - エ 人事評価制度について
 - オ 多忙化解消について
 - カ スクールカウンセラー配置について
 - キ 特別支援教育について
 - ク 実習教員の生徒引率について
 - ケ 仕事と子育て・介護の両立推進について

3 福島県立高等学校教職員組合

- (1)平成27年4月24日
- ア 賃金諸手当の改善について
 - イ 長時間過密労働の解消について
 - ウ 休日、休暇制度の拡充について
 - エ 人事異動について
 - オ 高齢期雇用について
 - カ 教育環境等の整備について
 - キ 採用について
 - ク 新しい人事評価制度について
- (2)平成27年11月13日

- ア 賃金諸手当の改善について
- イ 長時間過密労働の解消について
- ウ 休日、休暇制度の拡充について
- エ 人事異動について
- オ 高齢期雇用について
- カ 教育環境等の整備について
- キ 採用について
- ク 学校司書の配置について
- ケ 新しい人事評価制度について

(3)平成27年11月24日

- ア 給料の改定について
- イ 手当等について
- ウ 臨時的任用職員の年次有給休暇について
- エ 人事評価制度について
- オ 多忙化解消について
- カ 特別支援教育について
- キ 採用試験受験年齢の制限について
- ク 学校司書の研修について

4 福島県学校事務労働組合

(1)平成27年4月23日

- ア 給与について
- イ 新人事評価制度について
- ウ 再任用制度について
- エ 主任主査昇任について

- オ 学校事務の共同実施について
- カ 採用について
- キ 臨時的任用職員の任用について
- ク 労働安全衛生規定等について

(2)平成27年11月12日

- ア 給与について
- イ 主任主査昇任について
- ウ 55歳昇給停止について
- エ 永年勤続昇給加算について
- オ 人事評価制度について
- カ 学校事務職員の複数配置について
- キ 再任用短時間勤務について
- ク 学校事務の共同・連携実施について
- ケ 臨時的任用職員の任用について
- コ 旅費について

(3)平成27年11月20日

- ア 給料の改定について
- イ 手当等について
- ウ 臨時的任用職員の年次有給休暇について
- エ 人事評価制度について
- オ 多忙化解消について
- カ 55歳昇給停止について
- キ 学校事務共同連携実施について
- ク 旅費の配分について
- ケ マイナンバー制度について

第10節 不利益処分審査請求事件及び損害賠償請求事件

1 不利益処分審査請求事件

平成28年3月31日現在、県人事委員会に不利益処分審査請求事件として係属中のものはない。

2 損害賠償請求事件

平成28年3月31日現在、裁判所損害賠償等請求等事件として係属中のものは3件であり、その概要及び進行状況等は下表のとおりである。

請求事件名	請求年月日	請求の内容	請求者	備考
懲戒処分取消等請求事件	平26.4.4	平24.6.15付懲戒処分等についてその取消を請求	元県立高等学校 教員	係属中
安全な場所で教育を受ける権利の確認等請求事件	平26.8.29 平27.1.14	安全な場所で教育を受けることができる権利の確認等	県内住民 多数	係属中
損害賠償請求事件	平27.9.28	退学処分とされた事等に対する慰謝料等の請求	元県立高等学校 生徒	係属中

第11節 公益法人等の指導等並びに 公益信託の状況

1 公益法人等

平成28年3月31日現在、県教育委員会の所管に属する公益法人等は63法人である。

各法人から事業報告書・収支決算書、事業計画書、収支予算書等の提出を求めた。

法人ごとの内訳は下表のとおり。

法人種別	所管する 法人数	平成27年度に公益法人又は 一般法人に移行した法人数
公益財団法人	21	0
公益社団法人	1	0
一般財団法人	26	2
一般社団法人	4	2
特例民法法人	2	—
解散した法人	9	—
計	63	4

2 公益信託

平成28年3月31日現在、県教育委員会の所管に属する公益信託は3件である。

なお、平成27年度に引き受けを許可した公益信託はない。

第12節 表彰及び叙勲

平成27年度教育・文化関係表彰式は11月2日(月)福島県文化センター、平成28年2月5日(金)杉妻会館において、それぞれ厳粛のうちにも盛大に行われた。

また、文部科学大臣による地方教育行政功労者表彰式は10月6日(火)、また、教育者表彰式は12月1日(火)、文部科学省講堂において、それぞれ行われた。

1 教育・文化関係表彰

(1) 地方教育行政功労者(5名)

(前) 福島市教育委員会教育委員	村島 勤子
(前) 二本松市教育委員会教育委員	山崎 友子
(前) 泉崎村教育委員会委員長	本柳 功
(前) 会津若松市教育委員会教育長	星 憲隆
(前) 猪苗代町教育委員会委員長	岩橋 紀男

(2) 学校教育功労者(14名)

福島市立三河台小学校長	佐久間裕晴
福島市立福島第一中学校長	菅野 善昌
本宮市立本宮第一中学校長	青田 誠
石川町立石川小学校長	矢吹 伸一
平田村立蓬田中学校長	嶋原 由光
会津若松市立城北小学校長	田中 靖則
いわき市立平第一小学校長	沢 宏一
福島県立福島高等学校長	田代 公啓
福島県立福島明成高等学校長	横山 道夫
福島県立福島工業高等学校長	内田 貞俊
福島県立福島東高等学校長	本多 光弥
福島県立磐城高等学校長	箱崎 温夫
福島県立原町高等学校長	松岡 浩三
福島県立豊学校長	井戸川恵理子

(3) 社会教育関係

ア 社会教育功労者(4名)

郡山市婦人団体協議会会長	小林 清美
(前) 白河市社会教育委員	鈴木きよ子
ボーイスカウト福島連盟副連盟長	工藤 信行
福島県婦人団体連合会常務理事	瀧本 チイ

イ 功績顕著な団体・施設(2団体・3施設)

〈社会教育団体〉	
伊達市立五十沢小学校PTA	
田村市立大越小学校父母と教師の会	
〈社会教育施設〉	
福島市松川学習センター	
郡山市立高瀬地域公民館	
南会津町図書館	

(4) 文化財保護関係

ア 文化財保護功労者(2名)

(前)湯川村文化財保護審議委員会委員長 小野 留作
南相馬市文化財保護審議会長 二上 裕嗣

郡山市立西田中学校 教 諭 吉田 圭輔
平田村立蓬田中学校 教 諭 高田 秀人
会津若松市立第五中学校 教 諭 星 貴之
南会津町立南会津中学校 教 諭 馬場 仁子
檜枝岐村立檜枝岐中学校 主 査 馬場真由美
南相馬市立原町第一中学校 教 諭 阿部 和代
いわき市立川部中学校 教 諭 竹中亜木子
福島県立福島高等学校 教 諭 国分 聡
福島県立磐城高等学校 教 諭 中野 淳之
福島県立小高商業高等学校 教 諭 中島 裕
福島県立聾学校 教 諭 飯塚 和也
福島県立南会津高等学校 教 諭 猪股 俊伸

(5) 学校体育・学校保健関係

ア 学校保健功労者(4名)

(元)二本松市立二本松南小学校 学校医 桑島 利力
いわき市立草野中学校 学校歯科医 山崎 隆博
いわき市立入遠野小学校 学校薬剤師 阿部 正敏
福島県立須賀川養護学校 学校医 豊増 公一

(6) へき地教育関係

ア 功績顕著な団体(2団体)

磐梯町立磐梯第二小学校
下郷町立江川小学校

(7) 特別支援教育関係

ア 特別支援教育功労者(1名)

福島県立大笹生養護学校長 紺野登喜子

(8) 永年勤続関係

	小学校	中学校	県立学校	教育庁	計
校 長	27	20	10		57
教 頭	22	23	9		54
教 員	208	149	88		445
教員以外	2	3	6	20	31
計	259	195	113	20	587

(9) 特別功績者

ア 児童・生徒(団体)の部(11団体)

- いわき市立錦小学校吹奏楽部
- 郡山市立郡山第二中学校管弦楽部
- 郡山市立郡山第五中学校合唱部
- いわき市立勿来第一中学校報道委員会
- 郡山高等学校合唱部
- 郡山商業高等学校珠算部
- 会津高等学校合唱部
- 磐城高等学校吹奏楽部
- 若松商業高等学校簿記研究部
- 磐城高等学校放送委員会
- 富岡高等学校バドミントン部

イ 優秀教職員の部(21名)

福島市立鳥川小学校 教 諭 大橋 重光
川俣町立川俣小学校 教 諭 宍戸 宏
郡山市立芳山小学校 教 諭 成田 和邦
西郷村立羽太小学校 教 諭 鈴木 純子
会津若松市立日新小学校 教 諭 圖所 貞之
猪苗代町立緑小学校 教 諭 菅井 明人
会津坂下町立坂下東小学校 主 査 野邊久美子
南会津町立館岩小学校 教 諭 阿久津広恵
郡山市立郡山第五中学校 教 諭 柳沼 智恵

2 文部科学大臣表彰

(1) 地方教育行政功労者表彰(5名)

(前)郡山市教育委員会教育長 木村 孝雄
(前)昭和村教育委員会教育委員 羽染としの
西郷村教育委員会教育長 加藤 征男
磐梯町教育委員会教育委員長 齋藤 就治
双葉町教育委員会教育委員長 岡村 隆夫

(2) 教育者表彰(2名)

福島県立福島高等学校長 田代 公啓
福島県いわき市立平第一小学校長 沢 宏一

3 春・秋・高齢者叙勲、死亡叙位・叙勲

(1) 平成27年春の叙勲

ア 瑞宝小綬章

佐藤 忠夫(教育功労 元福島県立相馬高等学校長)
君島 整(教育功労 元福島県立橋高等学校長)
関根 敬次(教育功労 元福島県立福島工業高等学校長)

イ 瑞宝双光章

大森 俊輔(教育功労 元いわき市立平第一小学校長)
小井戸雅典(教育功労 元いわき市立平第三中学校長)
増井 健二(教育功労 元いわき市立湯本第一中学校長)
石岡 恒憲(教育功労 元桑折町立醸芳小学校長)

(2) 平成27年秋の叙勲

ア 瑞宝小綬章

小平 良男(教育功労 元福島県立磐城高等学校長)
廣瀬 渉(教育功労 元福島県立安積高等学校長)

イ 瑞宝双光章

佐藤 晃(教育功労 元会津若松市立謹教小学校長)
関根 直次(教育功労 元白河市立白河第三小学校長)
西牧 庸一(教育功労 元石川町立石川中学校長)
福島 俊男(教育功労 元白河市立白河中央中学校長)
松浦 芳孝(教育功労 元福島市立福島第三小学校長)
猪狩 征弘(教育功労 元いわき市立平第三小学校長)

(3) 高齢者叙勲(平成27年4月1日～平成28年3月1日発令)

ア 瑞宝小綬章(教育功劳)

大和田寅彌(元福島県立平工業高等学校校長)
鈴木 雄一(元福島県立長沼高等学校校長)
佐藤 富重(元福島県立勿来工業高等学校校長)
藤岡興八郎(元福島県立勿来高等学校校長)
大川原和助(元福島県立若松商業高等学校校長)
佐藤 重雄(元福島県立盲学校校長)

イ 瑞宝双光章(教育功劳)

道山 昭次(元鏡石町立第一小学校校長)
立川 光平(元喜多方市立熊倉小学校校長)
木村 昭雄(元いわき市立高坂小学校校長)
永山 親雄(元棚倉町立棚倉中学校校長)
馬場武二郎(元喜多方市立姥堂小学校校長)
江原 靖男(元矢祭町立矢祭中学校校長)
河内 三男(元いわき市立三和中学校校長)
高橋 秀彦(元東和町立木幡第二小学校校長)
鈴木 保男(元福島市立飯坂小学校校長)
近藤 ヤエ(元棚倉町立社川小学校校長)
佐藤 覚(元福島市立松川小学校校長)
猪井 廣文(元南相馬市立原町第二中学校校長)
國分 久榮(元猪苗代町立千里小学校校長)
下山 政一(元福島市立清水小学校校長)
三田 和夫(元岩代町立小浜小学校校長)
坂内 三郎(元河東町立河東第一小学校校長)
大崎萬太郎(元湯川村立勝常小学校校長)
井上 徹三(元郡山市立薫小学校校長)
雪下 仁(元金山町立本名小学校校長)
松本 道夫(元浪江町立浪江中学校校長)
石井喜美雄(元いわき市立小名浜第一小学校校長)
三田 行雄(元郡山市立熱海小学校校長)
松永 則暢(元田島町立荒海中学校校長)
永倉 彰郎(元東和町立下太田小学校校長)
八巻 誠(元霊山町立霊山中学校校長)
小林 隆夫(元古殿町立宮本小学校校長)
鈴木 輝雄(元郡山市立郡山第四中学校校長)
岡崎 英夫(元福島市立福島第三中学校校長)
江川 誠(元会津坂下町立若宮小学校校長)
矢橋 俊夫(元二本松市立二本松南小学校校長)
花澤 繫(元福島市立杉妻小学校校長)
馬場 昭(元下郷町立旭田小学校校長)
松井幸三郎(元泉崎村立泉崎第二小学校校長)
渡部 光裕(元猪苗代町立月輪小学校校長)
鈴木 一右(元郡山市立小原田小学校校長)
今井 安富(元福島市立大波小学校校長)

(4) 死亡叙位・叙勲

《平成27年度》

従五位 夏井 久悦
(元喜多方市立第三中学校校長)

正六位瑞宝双光章
正六位瑞宝双光章
従五位
正六位瑞宝双光章
従六位
正六位瑞宝双光章
正六位瑞宝双光章
従六位瑞宝双光章
正六位瑞宝双光章
従六位瑞宝双光章
正六位
従五位
正六位瑞宝双光章
正六位瑞宝双光章
従六位
従六位
正六位瑞宝双光章
正六位瑞宝双光章
従六位
従六位
正六位瑞宝双光章
正六位瑞宝双光章
従六位
正五位瑞宝小綬章
正六位瑞宝双光章
従五位
正七位

佐藤 一位
(元福島市立森合小学校校長)
青戸 可一
(元富岡町立富岡第二小学校校長)
小林 源重
(元福島県立岩瀬農業高等学校校長)
鈴木 邦意
(元喜多方市立上三宮小学校校長)
酒井 邦雄
(元福島市立立子山中学校校長)
木幡 保喜
(元南相馬郡鹿島町立鹿島中学校校長)
大山 三夫
(元小野町立小野中学校校長)
井上 祐悦
(元会津若松市立城西小学校校長)
小針 繁
(元いわき市立磐崎小学校校長)
関 博長
(元二本松市立安達中学校校長)
佐治 靖雄
(元会津高田町立尾岐小学校校長)
棚木 貢
(元会津坂下町立第一中学校校長)
武藤 信義
(元長沼町立長沼中学校校長)
大和田 寅彌
(元福島県立平工業高等学校校長)
佐藤 文一
(元会津高田町立高田小学校校長)
小平 兼嗣
(元会津坂下町立第一中学校校長)
福羽 天迫
(元福島県立原町高等学校校長)
深谷 喜三郎
(元須賀川市立第一中学校校長)
高橋 三郎
(元福島市立福島第四中学校校長)
束原 弘一
(元会津若松市立日新小学校校長)
熊田 晴彦
(元福島市立三河台小学校校長)
三瓶 清
(元福島県立喜多方工業高等学校校長)
渡部 匡延
(元会津坂下町立広瀬小学校校長)
鈴木 政之
(元いわき市立御厩小学校校長)
濱名 光晴
(元相馬市立中村第一小学校校長)

正六位	半沢 正 (元保原町立大田小学校長)	正六位瑞宝双光章	渡邊 洋子 (元いわき市立錦東小学校長)
従五位	厚海 國男 (元郡山市立日和田中学校長)	従五位瑞宝小綬章	古川 雅弘 (元福島県立会津農林高等学校長)
従五位	二瓶 義喜 (元会津若松市立鶴城小学校長)	従五位	岩谷 敬恒 (元福島市立森合小学校長)
正六位	河内 三男 (元郡山市立三和小学校長)	正六位瑞宝双光章	高木 三郎 (元いわき市立好間第一小学校長)
従六位瑞宝双光章	猪狩 佳久 (元いわき市立錦中学校長)	正六位瑞宝双光章	渡邊 博 (元福島市立荒井小学校長)
正六位瑞宝双光章	池上 喜宣 (元三春町立御木沢小学校長)	正六位瑞宝双光章	田母神 貞次 (元郡山市立栃山神小学校長)
従五位瑞宝双光章	小野 弘 (元福島市立平石小学校長)	従五位瑞宝小綬章	内田 吉春 (元福島県立福島明成高等学校長)
正六位	小針 孝定 (元玉川村立泉中学校長)	正六位	佐藤 繁雄 (元浪江町立東中学校長)
従六位	阿部 務 (元福島市立福島第三中学校長)	従五位瑞宝小綬章	小柳津 滋 (元福島県立豊学校長)
従五位	岡 清明 (元原町市立原町第三中学校)	正六位瑞宝双光章	七宮 成夫 (元二本松市立岳下小学校長)
従五位	星 勇弥 (元福島県立会津農林高等学校長)	正六位瑞宝双光章	黒羽 照男 (元川俣町立飯坂小学校長)
正六位瑞宝双光章	高守 正憲 (元本宮町立岩根小学校長)	正六位	中山 知美 (元南郷村立南郷第一小学校長)
正六位	横山 茂男 (元喜多方市立第一中学校長)	正六位	齋藤 良眞 (元福島市立福島第四小学校長)
正六位	山内 兵衛 (元福島市立信陵中学校長)	従五位	齋藤 重幸 (元福島県立郡山高等学校長)
従六位瑞宝双光章	佐藤 彦一 (元原町市立大甕小学校長)	従六位瑞宝双光章	古川 正博 (元原町市立原町第三小学校長)
正六位	佐藤 晃暢 (元福島市立福島第二中学校長)	正六位	齋藤 正 (元会津坂下町立第一中学校長)
正六位	角田 新平 (元長沼町立長沼中学校長)	正六位瑞宝双光章	渡部 正人 (元北塩原村立第一中学校長)
従六位瑞宝双光章	湯田 康男 (元田島町立田島中学校長)	従五位	長谷川 虎男 (元西会津町立野沢小学校長)
従五位	緑川 武 (元中島村立中島中学校長)	従五位	遊佐 恭平 (元福島県立福島中央高等学校長)
従五位	横山 義秋 (元会津若松市立日新小学校長)	従五位	宇田 良平 (元滝根町立滝根中学校長)
正六位瑞宝双光章	遠藤 皓一 (元三春町立三春小学校長)	正六位	山口 佐幸 (元会津高田町立高田小学校長)
従六位	猪井 博文 (元原町市立原町第三中学校長)	正六位	薄井 重光 (元いわき市立平第三中学校長)
正六位	雪下 仁 (元金山町立本名小学校長)	正六位	藁谷 俊雄 (元いわき市立江名中学校長)
正六位瑞宝双光章	佐藤 輝雄 (元熱塩加納村立会北中学校長)	正六位瑞宝双光章	横山 大太郎 (元会津若松市立第四中学校)
正六位瑞宝双光章	大和田 健一 (元双葉町立双葉南小学校長)	正六位	近藤 ヤエ (元棚倉町立社川小学校長)

従六位瑞宝双光章	池田 威信 (元福島市立平田小学校長)
正七位	出牛 千夫 (元郡山市立三和小学校長)
正六位	五十嵐 巖 (元山都町立山都第一小学校長)
正六位瑞宝双光章	若松 善男 (元いわき市立玉川中学校長)
正六位瑞宝双光章	荒 隆 (元飯野町立大久保小学校長)
従五位	三瓶 芳徳 (元福島市立福島第二中学校長)
従六位瑞宝双光章	長沼 源治 (元福島市立渡利中学校長)
正六位瑞宝双光章	西牧 宏 (元船引町立瀬川中学校長)
従五位瑞宝双光章	内藤 良夫 (元矢吹町立善郷小学校長)

第13節 奨学育英

1 福島県奨学資金

(1) 貸与金額

区 分	貸与月額		
高等学校	国公立	自宅	18,000円
		自宅外	23,000円
	私立	自宅	30,000円
		自宅外	35,000円
高等専門学校	18,000円		
大 学	国公立	35,000円	
	私立	40,000円	
入学一時金(H25～)	(一括貸与) 500,000円		

(2) 平成27年度の貸与状況

ア 募集期間

(ア) 在学採用

平成27年4月入学以降～6月30日

(イ) 震災特例採用

平成27年5月1日～7月31日

イ 奨学生決定

(ア) 在学採用

平成27年8月12日

(イ) 震災特例採用

平成27年9月18日

ウ 貸与状況

区 分	継続 貸与	新規貸与		計
		応募者	貸与者	
高等学校 (うち震災特例)	573人 (305人)	368人 (202人)	357人 (202人)	930人 (507人)
大 学 高等専門学校	232人	179人	120人	352人
大学等 入学一時金		93人	73人	73人
計	805人	640人	550人	1,355人

2 福島県高等学校定時制課程及び通信制課程 修学資金貸与制度

(1) 貸与月額

定時制課程

1～4学年 14,000円

通信制課程

1～4学年 14,000円

(2) 平成27年度の貸与状況

学 年 別	定時制	通信制	計
1 年 生	0人	0人	0人
2 年 生	0人	0人	0人
3 年 生	2人	0人	2人
4 年 生	2人	0人	2人
計	4人	0人	4人